

オンデマンドバス運賃決済への「養老Pay」の導入について

1 養老町地域公共交通網形成計画との関連

【実施事業3】公共交通の利用促進施策

(1) 公共交通を利用しやすい環境の充実

②利用しやすい運行システムの改善

施策実施の方向性：既存利用者の利便性向上とともに、新規利用者の利用を促す制度の導入や公共交通ネットワークを形成

2 経緯と目的

養老町では、キャッシュレス決済により、町内の経済活性化やデジタル活用を推進するための町独自のアプリ「養老Pay」を運用しており、順次対応店舗やサービスを拡充している。「養老Pay」を導入することで、キャッシュレス決済による利用者の利便性の向上につながるほか、町内の施設や制度との連携が可能となることから、新規利用者の利用を促すことが期待される。

3 導入対象

養老町オンデマンドバス（全6台）

4 導入開始日

令和5年4月1日（予定）

5 可能となる決済

- 車内でオンデマンドバス運賃の決済
- オンデマンドバスパスポートの購入

※オンライン上で購入の場合、特別割引対象者（障がい者手帳呈示者とその介助人1名、運転経歴証明書呈示者、小学生以下）のパスポートは除く

<参考>

